

賛同団体のみなさん

MOA自然農法浜松普及会/月刊さなるこ新聞
デジタル/幸生チャレンジ倶楽部/市民環境ジャーナル/新日本婦人の会浜松支部/生活クラブ生活協同組合浜松支部/浜松NPOネットワークセンター/ピタゴラス富塚/プラムフィールド/みしまオーガニック給食プロジェクト/ゆうきのわプロジェクト/
(五十音順・敬称略)



「ゲノム編集食品の表示に関する要望書」署名も引き続きご協力をお願いします！
◀オンライン署名 QR

— タイムスケジュール —

13:30 開場
第一研修室
第二研修室(親子会場・モニター視聴)

14:00~馬場利子さんのお話

休憩

15:10~馬場利子さんと「こどもたちの食の未来のネットワークはままつ」メンバーのディスカッション

質疑応答・意見交換

16:00 学習会 終了

16:00~17:00

①ご希望の方は第一研修室にて交流していただけます。

②ご希望の方は第二研修室にて OK シードプロジェクト主催で 2023 年 3 月 14 日に行われました「ゲノム編集食品 初心者講座」(64 分)を vimeo で視聴します。OK シードプロジェクト様のご厚意により講座資料を使わせていただけます。

ご希望の方はご連絡下さい。

17:30 全て終了



▲OK シードプロジェクトも
◀応援しよう!
農家や市民の知る権利を守りたい、自分の作るもの、食べるものは選べるようにしたい、そう考える農家や市民が相談会を重ね、立ち上がった「OK シードプロジェクト」です!

▲OK シードプロジェクト QR

興味がある人 みんな参加して! 「こどもたちの食の未来のネットワークはままつ」グループLINE を作りました!

食のこと、種のこと、未来のこと...みなさんがお持ちの知識や情報をぜひここで共有していきませんか! ご参加お待ちしております

学習会の呼びかけ

ゲノム編集された種が表示なく販売されたら自家採種は続けられるのだろうか?

種は混ざって自然に広がっていくことを知っている自然農法の生産者の自分は、見て見ぬふりをしているのだろうか?

遺伝子を人工的に操作したゲノム編集の作物を自然の中に放り出して自然環境を汚染した世界を作った私たちを、息子や孫たちの世代は許してくれるのだろうか?

できるならば、種も食も地球環境も自信を持って次世代に繋ぎたい!

“これから私たちにできること”に焦点をおいてお話いただけます。どうぞ、ご参加ください。

はままつ種ねっとわーく 代表
川田 忍

遺伝子組み換えとゲノム編集ってどう違うの、ということが知りたいわけではありません。なぜその研究開発が国を挙げてなされているのか、真意を知りたい。

病害虫に強い作物ができれば人手不足の農家さんは管理が楽かな? その前に農家の後継者が続々生まれるような環境整備をしろっての。小学校で英語なんかやらんでもいいから生産現場に子ども連れて行けっての。肉がどっさりついた魚が生まれれば食料不足になってもへっちゃらかな? そんな妖怪作る前に、生産された食物と同じ量の食物が廃棄されている現実をどうにかしろっての(私たちも考えないとね)。食料が不足しているわけじゃない。回っていないだけの話だろうが。

みなさんと一緒にウンウン悩んでいきたいと思います。

浜松有機農業者マーケットの会 事務局長
鈴木潤子